

News Release

2009 年 3 月 31 日

株式会社日本政策投資銀行

積水化学工業（株）に対し、DBJ 環境格付に基づく シンジケートローンを実施

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、アレンジャー、以下「DBJ」という。）は、2009年3月27日、「DBJ環境格付」融資の対象として積水化学工業株式会社（代表取締役社長：根岸修史、以下、「当社」という。）を選定し、株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取：永易克典、アレンジャー兼エージェント）とともに、総額40億円のシンジケートローンを組成しました。両行以外では、(株)京都銀行、(株)滋賀銀行、(株)千葉銀行、(株)八十二銀行、(株)肥後銀行、三菱UFJ信託銀行(株)が参加します。

「DBJ 環境格付」は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、日本初の射出成形事業により創業の一步を踏み出し、そのモノづくりの技術を「人の暮らし、社会基盤を豊かにする」分野で応用・発展させ、現在では、住宅、環境・ライフライン、高機能プラスチックの3つのカンパニーを展開しています。当社は、DBJ 環境格付を過去に2度取得しており、2度とも「特別表彰」を達成するなど、ハイレベルな環境配慮型経営を推進しています。

今回の評価では、(1)CO2削減中期目標の前倒し達成を目指すと同時に、環境格付利子補給の要件である将来の原単位削減にもコミットし、地球温暖化対策を強力に推し進めている点、(2)土壤汚染調査をグループ展開するとともにその結果を積極的に開示している点、を高く評価いたしました。結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、昨年度に引き続きモデル企業として「特別表彰」を受けることとなりました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援して参ります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 06-4706-6455